

第34回

北海道都市問題会議

◆開催テーマ

「新たな産業とビジネスの創出による地域活性化～地域資源ネットワークの可能性」

〈開催日〉

2010年

10月28日(木)～29日(金)

〈会場〉

ホテル黒部 北見市北7条西1丁目
TEL.0157-23-2251

広域分散型社会の北海道において地方都市圏の発展を図るためには、圏内の資源保有者をネットワーク化するとともに圏外の資源保有者を巻き込んで新たな財とサービスを創造し、これを域内・域外に普及させる必要があります。

北見市においては、「北見地域産業振興ビジョン(平成18年9月策定)」を経済産業省と策定し、食と観光にかかわる産業の付加価値化と域外市場の獲得を重視するとともに、国・地方公共団体・住民・NPO・企業・大学等による連携・協働を図っています。

本年度の北海道都市問題会議では、基調講演において世界と日本の視点から北海道と北見都市圏の地域活性の方向性を把握し、パネルディスカッションでは北見市における農工商連携・産官学金融連携の実績を評価し、市内テクニカルツアーでは産業振興ビジョンの成功例を視察するとともに、地域セミナーでは北見市民の生活課題解決の観点から新たなビジネス創造の意義を検討します。

また、北見都市圏で実を結びつつある地域活性化の取り組みが域内の人々にどのように応え、域外の人々にどのように評価されるかを検証し、地域資源ネットワークの再構築に寄与するとともに、他の道内地方都市圏の活性化に向けて、幅広く議論していきます。

主催／北海道都市地域学会、
北海道市長会、北見市

後援／(財)北海道市町村振興協会
(予定)



第34回 北海道都市問題会議プログラム

第1日目／10月28日(木)

北海道都市問題会議

11:30~13:00	受付
13:00~13:30	開会 主催者代表挨拶 小谷 每彦(北見市長)
	テーマ解説 太田 清澄(北海道都市地域学会会長)
13:30~14:30	基調講演 濱田 康行(札幌国際大学学長、北海道大学名誉教授) 「世界・日本経済の現局面下での地域活性」
14:30~14:40	休憩
14:40~16:20	パネルディスカッション 「北見都市圏における新産業の創出と地域活性化」 パネリスト 有田 敏彦(北見工業大学地域研究センター専任教授) 倉本 登(株式会社倉本鉄工所 代表取締役社長) 松田 一敬(北海道ベンチャーキャピタル株式会社 代表取締役) 小谷 每彦(北見市長) コーディネーター 千葉 博正(札幌大学大学院経営学研究科・経営学部産業情報学科教授)
16:20~16:30	休憩
13:30~17:15	パネルディスカッション(聴衆参加・コメント)
17:15~17:25	総括 太田 清澄(北海道都市地域学会会長)
17:25~17:30	次期開催市挨拶・閉会

交流会

17:45~19:00 交流会

第2日目／10月29日(金)

市内テクニカルツアー

8:30~12:00 市内視察
・北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センター(60分)
・社会福祉法人 川東の里(通所授産施設フレンズほか)(60分)

北海道都市地域学会セミナー【放送大学との連携企画】

13:00~13:05	開会挨拶 太田 清澄(北海道都市地域学会会長)
13:05~15:00	座談会 「北見市におけるソーシャルビジネスの可能性」 語り手 門脇 武一(株式会社システムサプライ 代表取締役社長) (株式会社インソップアグリシステム 代表取締役社長) 樽見 弘紀(北海道学園大学法学部教授) 中村 嘉孝(美山あかじや団地町内会会長) 福島 正訓(社会福祉法人「川東の里」常務理事・施設長)
	聞き手 飯田 俊郎(札幌国際大学大学院地域社会研究科・スポーツ人間学部スポーツ指導学科教授)
15:00	閉会